

# 中学音楽・器楽

## 内容解説資料



令和7年度

中学校用教科書

教育出版

# 先生と教育出版で創る 「未来への窓」

私たち教育出版は、子どもたちが、「考えることは楽しい」「考えたことで成長した」「もっと学びたい」と思えるような教科書づくりを大切にしています。これから先の予測困難な未来を生き抜くためには、主体的に考える力がいっそう求められます。

自ら考え、自ら学ぶことで喜びを感じる子どもたちと先生方が、ともに学んでいく「新しい学び」を、教育出版は支え続けます。

「未来への窓」の向こうにある子どもたちの可能性を、私たちと一緒に広げていませんか。



上のフレームは“先生”、下のフレームは“教育出版”を表しています。先生と教育出版で、この窓の向こうに広がる新しい世界を子どもたちに見せてあげたい。「未来への窓」には、そのような思いを込めています。

# F L Y !

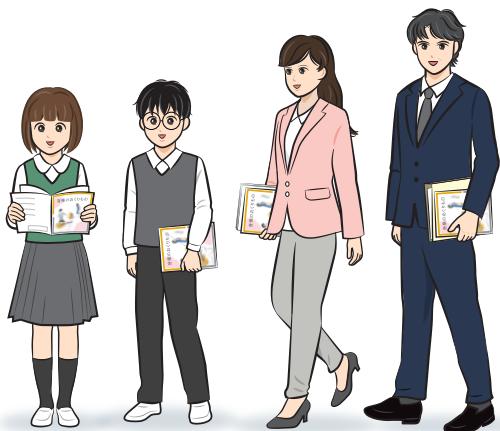
楽しい  
**FUN**

学び  
**LEARNING**

エール  
**YELL**

新しい教科書

「音楽のおくりもの」は  
楽しい学びにエールを送ります！



新しい教科書「音楽のおくりもの」に  
登場する先生と生徒たち

# FLY!

心を豊かに満たす音楽  
響きはつながり、羽ばたいてゆく

令和7年度版 新しい教科書  
**「音楽のおくりもの」** は、

教育基本法及び学校教育法の内容や、今日のさまざまな教育課題に対応するため、

「音楽を愛好する心情を育み、豊かな情操を養う教材と学習を設定する」

「学習の見通しがもて、学びを深める」

「先生方と生徒の一人一人に寄り添って、ご授業を支える」

これら三つの観点を趣旨として作成されました。



音楽のおくりもの 監修者

作曲家

桐朋学園大学院大学

名誉教授

新実徳英

A handwritten signature in black ink, appearing to read "新実徳英".



音楽はメッセージ

..... 音楽でつながる！ .....

感じる力・知る力が飛躍する、それが中学時代ですね。この時期にこそより  
良いものと出会いたい、つながりたい。

歌うこと・弾くこと・聴くこと・つくること・考えること、それらを通して感  
性・知性が広がり、深まっていきます。それを後押ししてくださるのが現場の  
先生方。私たちの教科書『音楽のおくりもの』はそんな先生方の手がかりに  
なりたいと願っています。教室が一つのつながりに、一つの小宇宙になるのを  
夢見ています。

# INDEX

- 先生と教育出版で創る「未来への窓」 ..... p.2  
「音楽のおくりもの」は楽しい学びにエールを送ります！ ..... p.3

## 中学音楽



- 音楽を愛好する心情を育み、 ..... p.6  
豊かな情操を養う教材と学習を設定しています。



- 学習の見通しがもて、学びを深めます。 ..... p.10



- 先生方と生徒の一人一人に寄り添って、 ..... p.16  
ご授業を支えます。

## 中学器楽



- 音楽を愛好する心情を育み、 ..... p.20  
豊かな情操を養う教材と学習を設定しています。



- 学習の見通しがもて、学びを深めます。 ..... p.22



- 先生方と生徒の一人一人に寄り添って、 ..... p.24  
ご授業を支えます。

## 中学音楽・中学器楽

### ！発見

- ICTを活用した個別最適な学習への配慮 ..... p.26

- 教師用指導書 ..... p.28  
デジタル教材・デジタル教科書のご紹介 ..... p.29  
他教科横断教材 ..... p.30  
SDGs（持続可能な開発目標）／ユニバーサルデザイン ..... p.31

教科書巻頭はイメージや感情の羽ばたきを促し、  
音楽的な見方・考え方を働かせた学習への入り口です。

私自身の一番の原動力は好奇心です。

ピアニスト 角野隼斗

研究者とは

私は数学が好きだったので大学は工学部に進み、音楽分離という研究をしました。音楽分離についてわかりやすくいうと「いろいろな楽器の音が混ざって聴こえている中から、ピアノの音だけを抜き出す」といったようなことです。

研究者は「今まで人類が積み上げてきたものは何か」ということと、「それに加えて自分が何をプラスできるのか」といふことを必死に探す作業ではないかと思います。「まだ誰もやっていないことを発見した!」と思っても、他の研究者が既にやっていた、そんなことはしません。

ピアニストとして

ピアノは3歳から弾いていて、中学生の頃はロックやジャズにも出会い、友達とバンドを組んで演奏をしていました。私は大学院を卒業するときに、仕事として研究ではなく音楽を選びました。どちらも楽しかったのですが「自分だからこそできることは何か」という大事なことをついつめたとき、私はクラシックピアノを土台に、作曲、編曲、即興演奏もずっとやってきて、そういうユニークなところを、少しすばさん評価してもらえるようになった。そして、そのときに受けたピアノのコンクールで優勝できたことも大きな弾みとなって「今はもっと自分の音楽力を磨いたほうがよい」と考えたからです。

中学生の皆さんへ

「今どんな新しいことができるのだろう」と考えるのは、音楽や研究だけでなく、何に対しても楽しいことだと思います。私自身の一番の原動力は好奇心です。皆さんも、今、世の中にあるたくさんのものを吸収して、いろいろなことに興味をもって、「知る」ということを楽しんでください。

オーケストラとの共演やピアノ・リサイタルといった、クラシック音楽を中心としたものから、ボビューラー音楽の演奏、そして作編曲まで、幅広いユニークな活動を展開している。また、Cateen(カティーン)という名前でピアノ演奏の動画配信も積極的に行ってている。

3

1年

ユニークな活動を展開するピアニスト  
角野隼斗さんからはメッセージ、

「中学生の皆さんへ」。

音に対する感受性が  
膨らむと想像力の羽ばたき  
が始まります。

指揮者 大野和士

S' D G5 (持続可能な開発目標)との関連を示しています。

最初の夢

幼稚園を卒園するとき「みんな大きくなったら何になりたい?」という先生の問いに、私は「指揮者!」と答えました。その後、父がレコードで聴かせてくれたベートーヴェンの「交響曲第3番」の演奏に、音楽の内容はわからなかっただけでさぞ感動し、それが「指揮者になりたい」という気持ちにつながったのだと思います。

指揮者への道

私は小学生のときにフルートを吹いていたので、中学校で吹奏楽部に入りました。振り返ると、これがみんなと音を合わせて、アンサンブルを考えながら演奏する世界の入り口でした。指揮者という仕事を志したのも中学生のときで、高校2年生から専門の先生について勉強を始めました。

最初のうちは、教科書に載っているような指揮の図形などを教えてくれなくして、かわりにさまざまな歌詞のピアノパートを弾きながら、歌のパートを歌えるようにと言われました。これには、ピアノを弾く自分と旋律を歌う自分を、自分のなかで明確に分けるという意味があります。指揮者は、演奏中に体を動かして表現することと、音の演奏を客観的に聴き取ることを同時にこなさなくてはなりません。そのための重要な訓練だったのです。

音楽のチカラ

私は「音楽のチカラとは何ですか」と聞かれたら「無限の想像力を呼び覚ますこと」と答えます。作曲家が用いた和音の響きを、雲のように感じたり、ときには火山が噴火するように感じたりすることがあるかもしれません。そういったイメージが湧いてくる、それまでに味わったことがないような世界に到達できる、そんなチカラが音楽にはあると思います。

好きな音楽を聴くと、旋律と一緒に歌ってみたくないませんか?歌つていると、リズムや音の難解といった要素が、耳を通して頭から体の中に入ってきます。そうすると自分で音に対する感受性がどんどん膨らみ、想像力が羽ばたき出します。音楽のすばらしさはそこにあると思います。

交響曲第3番 妻木長調



# 音楽を愛好する心情を育み、 豊かな情操を養う教材と学習を設定しています。



「こんな音楽を聴きたい、演奏してみたい」という気持ちを大切に

笙 奏者 宮田まゆみ

最初は唱歌から

私は中学生の頃はピアノの練習に明け暮れていて、音楽大学ではピアノを専攻しました。笙を習い始めたのは大学を卒業した2年めの夏からです。お稽古の最初の6ヶ月間は楽器を持たずに、唱歌をうたうだけでした。そして実際に楽器を持ち始めてから4か月ほどたったある日、笙の先生から「今度オーケストラに二人の笙奏者が加わる曲を演奏するから、私と一緒に吹きましょう」と言われたのです。突然の話で驚きましたが、お稽古で唱歌をみっちりやっていたのと、ピアノの経験で、指を動かすことと音の聞き取りに関しては得意なはうだったので、無事に演奏することができました。

伝統を未来へつなぐ

雅楽の楽器は、大半が中国もしくは朝鮮半島を経由して日本に伝わったものです。ですから、日本で雅楽が演奏されるようになった奈良時代や平安時代の人たちにとっては、とても新鮮で異国情緒豊かな響きだったと思います。そして当時の人は、雅楽を楽しみながら、日本人の感性に合わせて旋律を変化させたなどしました。江戸時代の雅楽の楽譜を見てみると、更に変化しています。伝統とは、先人たちが積み重ねてきたものを受け継ぎ、そこに創意工夫を加えたものといえるのではないうでしょうか。

中学生の皆さんへ

音楽は生きています。伝統を尊重して、消化して、吸収すると、次に何かが生まれてきます。皆さんは今、どんな音楽を聴きたいですか？ どんな演奏をしてみたいですか？ 私は「自分はこんな音楽を聴きたい、演奏してみたい」という気持ちを大切にしてほしいと思います。

2



With My Heart  
音楽はメッセージ

笙とオーケストラのための「セレモニアル」(武満 徹作曲)の演奏

宮田まゆみ

雅楽「越天楽」のような古典だけではなく、現代音楽の演奏やオーケストラとの共演、そして笙独奏による演奏会を開くなど、笙の可能性を追求し、この楽器を世界的に広めた演奏家。平安時代後期から、薩摩、室町時代にかけて、古い時代の作品の復元にも取り組んでいる。

雅楽における演奏

雅楽「越天楽」 p.48



With My Heart  
音楽はメッセージ

子どものための演奏会「OK! オーケストラ」では、子どもが大野さんと一緒に指揮台上に上がります。(2022年9月撮影)

大野和士

1987年にトスカニーニ国際指揮者コンクールで優勝し、1990年にザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団(クロアチア)の音楽監督に就任。これを契機にドンドレ、ベルギー、フランス、スペインといった国々のオペラ劇場やオーケストラの音楽監督を務め、さまざまな作品を演奏する。2015年から東京都交響楽団の音楽監督、2018年から新国立劇場(東京都)のオペラ芸術監督に就任した他、子どもための演奏会に携わるなど、世界中の人に幅広く音楽を届ける活動を行っている。

オーケストラ: 東京都交響楽団

3

2・3上

笙の名手 宮田まゆみさんからは生徒の皆さんへの提言、「伝統を未来へつなぐ」。

2・3下

世界的な指揮者 大野和士さんは、音楽的な見方・考え方を勧かせた学びについて発信、「音楽のチカラ」。

▶ 見る 聴く 記録する 教材に完全準拠したデジタルコンテンツ  
まなびリンクを教科書と合わせて活用できます。

### Let's Try! 指揮をしてみよう

合唱で表現するときの指揮の仕方について、基本の形を身につけよう。

**QRコード** 「夏の思い出」  
指揮 相澤直人

**基本の形と演奏の始め方**

① テニスボールが地面をポンと跳ねる様子をイメージします。

② 「おへその前に地面がある様子」を想像し、テニスボールの動きを右手で表します。(③へ)

③ 右手で表現します。

**【ポイント】**  
ボールが落ちるときは「**脱力**」し、跳ねる瞬間だけ肘の筋肉を使う感覚で、「**たたき**」と呼ばれる指揮の最も基本的な動作となります。

④ 演奏の始め方  
演奏を始めるときは、一般的に「**せーのっ**」の「**のっ**」を意識してたたくとよいです。のっ  
せー

「**せーのっ**」と声を出してみながら振ってみよう。  
「**せーのっ**」を大きく表現すると、どのような演奏になるだろう?  
逆に小さくすると、どのようになるだろう?

**いろいろな拍子の指揮の例** ▶ p.88

拍子ごとに「図形」があります。曲の速さや強弱などによって図形は変化しますが、一般的には次のとおりです。

1拍めの落ちる方向を拍子ごとに意識します。4拍子は真下、3拍子は左下、2拍子は右下になります。

25

1年 p.25



二次元コードからアクセスできる特設サイト [まなびリンク] では、「指揮をしてみよう」解説動画をいつでもご視聴いただけます!



音楽のおくりもの  
編集委員  
指揮者・作曲家  
相澤直人

「Let's Try! 指揮をしてみよう」では、紙面と解説動画の相乗効果で、活動の仕方がよりわかりやすく、より楽しく、そして今すぐ取り組めるようになっています。

音楽を愛好する心情を育み、  
豊かな情操を養う教材と学習を設定しています。

表紙のイラストは教科書で出会う**歌唱教材の歌詞がモチーフ**です。

表紙フレーム“未来への窓”(本紙p.2参照)とも親和しています。



1年

「光の道」(p.10)

“今 踏み出す道は 光があふれてる”

思い思いの楽器を手にして、仲間たちが  
明るい光のあふれる道を進んでいます。



2・3上

「生命が羽ばたくとき」(p.10)

“明日から 吹く風に 翼をひろげ 羽ばたこう 今”

音楽で幸せをもたらす鳥たちが、  
未来に向かって羽ばたいています。



2・3下

「ぜんぶ」(p.26)

“あたりまえの気持ちは あたりまえのものとして  
そのまま 今ここにある”

人や動物、鳥たちが、さまざまな時代の、  
さまざまなジャンルの楽器で、奏でています。

# LEARNING

比べてみよう



比べて学習を深める教材を設定しました。

Active!

主体的・対話の実現を目指す

「サウンド・オブ・ミュージック」から  
**DO-RE-MI**（ドレミの歌）

●それぞれの曲の特徴を生かした表現を工夫しよう。  
●二つの曲の思想の違いを理解して歌おう。

**1** ♩ 126 慢い  
Doe... a deer, a male deer, Ray... a drop of water.  
Me... a name I call my self Far... a long way to run.  
Sew... a nice-pulling thread!  
Tea... a drink with jam and bread.  
Sh... a shell we play inside.  
When you... you know the way.  
You can... sing like a bird.  
D.C. ドレミ ファラシンドリード

**2** ♩ 126 中速  
Doe... a deer, a male deer, Ray... a drop of water.  
Me... a name I call my self Far... a long way to run.  
Sew... a nice-pulling thread!  
Tea... a drink with jam and bread.  
Sh... a shell we play inside.  
When you... you know the way.  
You can... sing like a bird.  
D.C. ドレミ ファラシンドリード

曲の特徴を生かして歌おう。

比べてみよう

p.15

## エーデルワイス

ハーマニストイン後 作詞 ロジャーズ 作曲 ハーマニストイン 後 作詞 ロジャーズ 作曲  
坂田秋夫 日本語訳 三田山丈人 編曲

1 ♩ 116 慢い  
E - del - weiss E - del - weiss Ev  
E - del - weiss E - del - weiss  
greet ms. Small and  
You look up -  
know for ever  
snow, may -  
E - del - weiss  
weiss. (フレイム) だんだん高くなる  
cresc. (フレイム)

2 ♩ 116 中速  
E - del - weiss E - del - weiss Ev  
E - del - weiss E - del - weiss  
greet ms. Small and  
You look up -  
know for ever  
snow, may -  
E - del - weiss  
weiss. (フレイム) だんだん高くなる  
cresc. (フレイム)

歌詞の訳証  
DO-RE-MI (ドレミの歌)  
エーデルワイス

Doe は鹿、Ray は太陽の光のしづく  
Me は12分自作の言葉 Far はずっと遠くの場所  
Sew は糸と糸くずの事 La は Sew に続く音  
Tea はジャムやパンに合う飲み物  
では最初に戻る  
(ド・レ・ミ・エ・フ・ソ・ラ・シ・ド...) 音さえ知りたいば、どんな歌だって歌えるよ

エーデルワイス エーデルワイス  
私を出迎えてくれる  
小さくで白く 繋がり合って  
私に会えて 幸せそうに  
雪のように 白い花  
いつもでも 次も歌けてくれますように  
エーデルワイス エーデルワイス  
永遠に 私の祖国を祝福してほしい

比べてみよう

D.C. ダカラ ♩ 90  
p.14

1年 p.14-15

「DO-RE-MI」と「エーデルワイス」は、それぞれの曲の特徴を生かした表現を工夫し、曲想の違いを理解して歌います。歌詞は英語と日本語を併記しています。

Active!



主体的・対話の実現を目指す

比べてみよう

「サウンド・オブ・ミュージック」から  
**DO-RE-MI**（ドレミの歌）」「エーデルワイス」

それぞれの曲の特徴についてまとめてみよう  
それぞれの曲の、速度、拍子、テクスチュア（音の重なり方）などについて調べ、比べてみよう。  
調べた内容について交流し説明してみよう。

DO-RE-MI (ドレミの歌)	エーデルワイス
速度	
拍子	
テクスチュア (音の重なり方)	
その他 気づいたこと	

曲の特徴を生かして表現の仕方を工夫してみよう  
それぞれの曲の①～④の部分ごとに、曲の特徴を生かした表現の仕方について考えてみよう。  
それをもとに交流してみよう。

DO-RE-MI (ドレミの歌)	エーデルワイス
①	①
②	②
③	③
④	④

強調の変化や、はずんだ感じや済らかな感じなど、歌いついてどのような工夫ができるか考えてみましょう。

16

1年 p.16

- ①それぞれの曲の特徴を、音楽を調べて比べます。調べた内容は
- ②①をもとに表現の仕方を考え、



## 音楽文化と豊かに関わりながら学習を深める教材を設定しました。

日本とアジアの声によるさまざまな表現

音楽の特徴や役割を読み、多様性を考えながら鑑賞しよう。  
声の出し方や歌い合わせなどの特徴を読み取ろう。

わが国やアジアの地域には、人々のくらしと結びつきながら、さまざまな声で表現する音楽があります。  
声の音色(ほんじょく)ややさしさ、合わせ方などの特徴を読み取ってみましょう。

天台声明

わが国には世紀に仏教が伝わり、宗教の儀式に用いられる声が明らかに時期に伝ったと考えられています。

日本の民謡

わが国にはさまざまな民謡があります(＊p.36)。「八木節」と「江差追分」を比較すると、声の出し方や音色をのばして装飾する歌い方がなどが共通していたり、拍や拍子の表方に違いがありました。

日本とアジアの声によるさまざまな表現

ケチャ (インドネシア バリ島)

ケチャは、インドに起源があるといわれている「マーマーカ」の物語を題材にした、舞台劇に用いられる音楽です。ガムランという、主として金属製の鍵盤打楽器で演奏される合奏音楽を、声で表したものといわれています。

オルティイnder (モンゴル)

モンゴルの民族には自然や家畜をたたえるものがよくられます。オルティイnderには「長い歌」という意味があり、息を長く引きのばしながら歌います。伴奏にモリンホル(馬頭琴)という楽器(弦真左)を用いることがあります。

ボーミー

モンゴルにはボーミーといい、大きな特徴のある発声を用いた歌唱もあります。

布農〈ブン〉族の合唱 (台湾)

台湾の先住民族、布農族による合唱は、穀物などの種まきの際に、農作を頑張って男性が声を合わせて歌います。音の重なり方に特徴があります。

比べてみよう

58

59

1年 p.58-59

わが国とアジア地域の多様で豊かな声による表現を鑑賞し、

〈聴き取ったこと〉  
〈感じ取ったこと〉  
〈調べたこと・わかったこと〉  
を整理して比較します。



**学習の見通しがもて、学びを深めます。**

## 的で深い学び す活動例です。

形づくっている要素ごとに  
交流して説明します。  
学びを深めます。

# 表現の仕方を調べてみよう

日本とアジアの声による表現について、それぞれの音楽の特徴<sup>けい</sup>をみていくよ。

p.58に取り上げた日本とアジアの声による表現を、〈聴き取ったこと〉〈感じ取ったこと〉〈調べたこと・わかったこと〉の三つに整理して比較してみよう。

	聴き取ったこと	感じ取ったこと	調べたこと・わかったこと
天合 <sup>あまあわせ</sup> 声 <sup>こゑ</sup> 明 <sup>あけ</sup>			
日本の民族 <sup>じやくぞく</sup>	「八木節」 「江差桑分 <sup>えさしこうぶん</sup> 」		
ケチャ			
オルティンドー			
布農 <sup>ブヌン</sup> 族 <sup>ぞく</sup> の合唱			

## 整理のポイント

### 聴き取ったこと

声<sup>こゑ</sup>の音色<sup>おんしょく</sup>（さんしょく）や発声、人數（一人、大勢など）、速さ、拍子<sup>ひし</sup>の感じなどについて。

### 感じ取ったこと

自分が感じた、その音楽のよさやおもしろさ、特徴など。

### 調べたこと・わかったこと

表現の由来や生活の中での役割と目的、歌詞の内容・意味、曲の構成などについて。

それぞれの表現の特徴<sup>けい</sup>を踏まえて、共通点や相違点について考えてみよう。

そして気がいったことを友達に紹介<sup>けうかい</sup>しよう。

## Let's Try!

### ケチャを体験しよう

A～Dの四つのパートに分かれて、ケチャのリズム・アンサンブルを体験してみよう。

1～16は拍を表しています。❶は12拍が一つのまとまり、❷と❸は16拍が一つのまとまりです。

「！」の部分は休みです。歌詞はなつくりとした速度で練習して「ケチャ」の仕組みを理解しましょう。

⑦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A	チャ	●	●	●	●	●	チャ	●	チャ	●	チャ	●
B C D	●	●	●	●	●	●	●	チャ	●	チャ	●	チャ

Aが力強く「チャ」と発音して演奏を開始します。Aはリーダーなので一人で担当しましょう。

⑧

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A	ブーン				ブーン				ブーン				ブーン			
B	チャ	●	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●
C	●	●	チャ	●	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●	チャ
D	●	●	●	チャ	●	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●

❶でAが「チャ」と演奏します。❷は自由に何度も繰り返しができるので、中で❸と❹を切らすと、楽曲に変化がつきおもしろくなります。<❷を扶むときは、Aが音に応じるように手や目などをはっきりと図を出します。❸の部分でAが弱く(強く)「チャ」と発声したら、皆も弱く(強く)「チャ」と統け、そのまま弱く(強く)「チャ」を演奏すると、強弱の変化がつき更におもしろい演奏になりますよ。

⑨

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A	ブーン				ブーン				●	●	セ	●	ジヨ			
B	チャ	●	●	●	チャ	●	●	●	チャ	●	●	チャ	●	●	チャ	●

全員で シリリリリー――

演奏を終わらせるときはAが「＝＝セ＝ジヨ」と発音します(❽参照)。

❾の繰り返しをやめて、最後は全員で「シリリリリー……」と発音して、息を吐き切って静かに終えます。

# LEARNING

音楽科の学習をバランスよく支えて見通せる**学習MAP**があります。

各学年 ▶ p.8-9

## マップ 中学音楽1 学習MAP

歌唱

思いをこめて  
楽しく歌おう

歌詞の内容を味わい、強弱や音域に応じた歌い方を工夫します。

光の道

p.10

曲の特徴  
を生かして歌おう

それぞれの曲の特徴を比べながら表現を工夫します。

「サウンド・オブ・ミュージック」から

DO-RE-MI

p.14

エーデル  
ワイス

p.15

曲の形式  
を生かして歌おう

曲想を感じ取り、形式を生かした表現を工夫します。

夏の思い出

p.18

赤とんぼ

p.22

曲想の変化  
を生かして歌おう

曲想の変化を感じ取って表現を工夫します。

夢の翼

p.17

あの丘の向こうから

p.32

領域・分野ごとに表示

鑑賞

曲の形式  
を捉えながら鑑賞しよう

曲想の変化を形式やソネットと関わらせながら鑑賞します。

「春」

第1楽章

p.44

曲想の変化  
を感じ取って鑑賞しよう

曲想の変化を物語の進行と関わらせながら鑑賞します。

魔王

p.48

郷土のさまざまな民謡  
を味わいながら鑑賞しよう

音楽の役割を考えながら、多様な表現を鑑賞します。

郷土の  
さまざまな民謡

p.36

そうさく  
筝曲の多様な表現  
を鑑賞しよう

箏(こと)の音色(おんしょく)や表現を味わいながら鑑賞します。

箏曲

「六段の調」

p.52

創作

日本語の抑揚

言葉の特徴を捉えて

旋律をつくろう

言葉のつながり方を工夫して、短い旋律をつくります。

日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう

p.38

ストーリーの構成

言葉の特徴を捉えて

音楽を構成しよう

言葉のつながり方や重ね方、全体のまとまりを工夫して音楽をつくります。

全体の構成を考えながら音楽をつくろう

p.40

## 学習の進め方 How

音楽を形づくっている要素

音色

「音楽を形づくっている要素」  
手がかりにして学習を進めよ

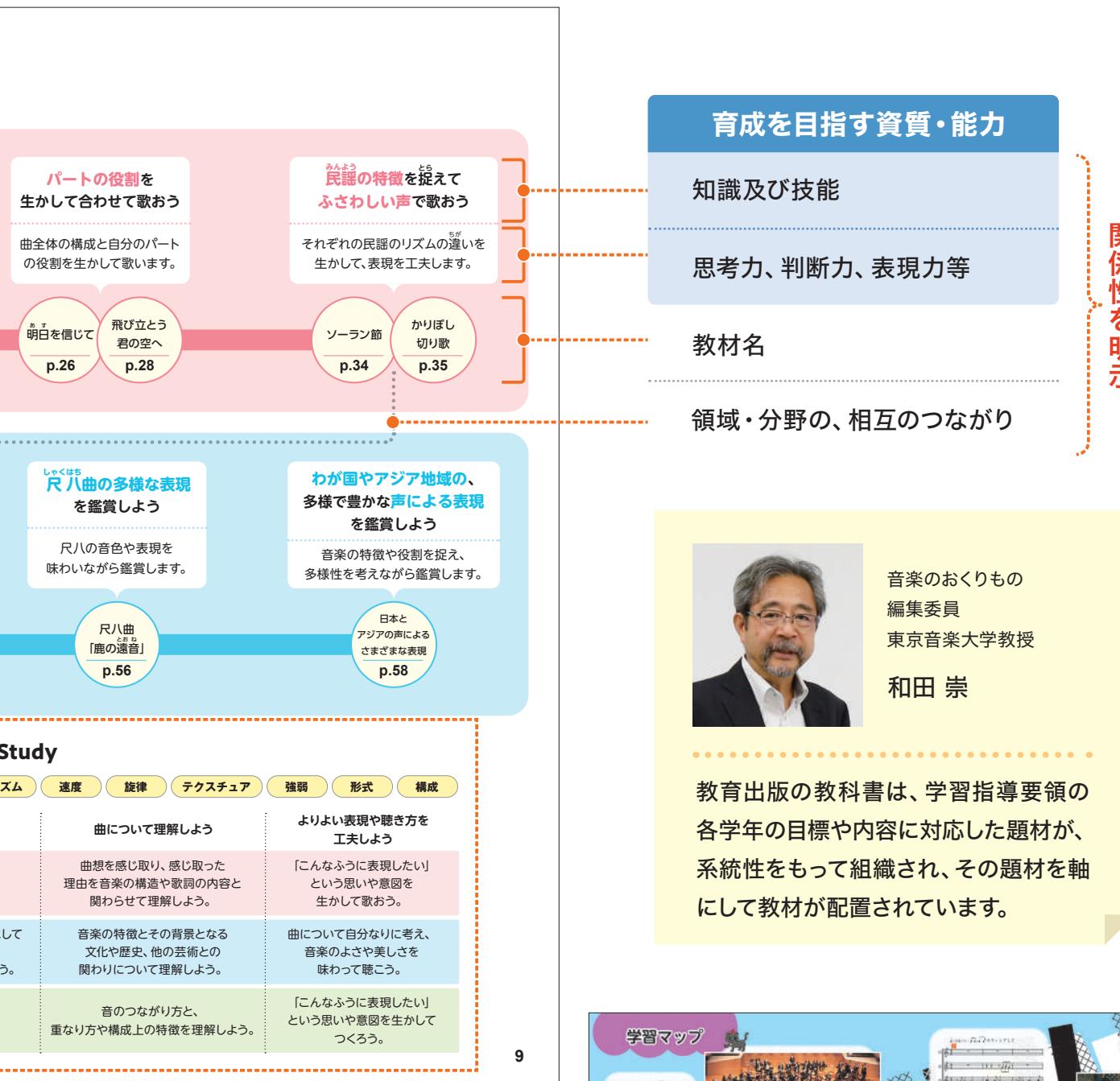
「音楽を形づくっている要素」  
手がかりにして曲の特徴を調べ、表現の仕方を考えて、交流してみ

「音楽を形づくっている要素」  
「音楽を形づくっている要素」を手がかりとして曲の特徴を調べ、聞き取ったことをまとめて、交流してみ

「音楽を形づくっている要素」  
生かして旋律や音楽をつくりてみ

共通事項を軸にした**【学習の進め方】**を提示。  
全学年いつでもここに戻って確認できます。

**学習の見通しがもて、学びを深めます。**



中学校の学習MAPは、小学校  
6年間の[学習マップ]を受け  
継いで展開しています



# LEARNING

## つながる つなげる 小学校・中学校 9年間を通した題材の系統

						中学1年
音楽の見方・考え方を働かせながら資質・能力を育む題材	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年
	はくと リズム どれみと なかよし	はくや ドレミと なかよし	楽ふと ドレミ	はくと せんりつ	和音や 低音の はたらき	短調の ひびき
	ねいろと つよさ	強さと はやさ 音色と リズム	曲に合った 歌い方	曲に合った 歌い方	豊かな 表現	豊かな 表現
	うたの もりあがり	きょくに 合った 歌い方	ひびきの ある歌声	ひびきの ある歌声	パートの 役わり	パートの 役わり
	うたで まねっこ	くりかえし とかさなり			パートの 役わり	
	おんがくの ながれ	音楽の ながれ	せんりつと 音色	かけ合いと 重なり	アンサンブル のみりょく (合唱)	せん律の ひびき合い
					アンサンブル のみりょく (オーケストラ)	アンサンブル のみりょく
生活や社会と音楽との 関わりを扱う題材		音楽の ききどころ	音楽の ききどころ	音楽の ききどころ	音楽の ききどころ	
	うたって うごいて みんなで おんがく (導入題材の 内容が関連付け られている)	おまつりの 音楽	日本と 世界の音楽	日本と 世界の音楽	日本の 音楽	日本の 音楽
	みんなの おんがく	みんなの 音楽	思いに 合った 表げん	思いに 合った 表げん	思いを こめた表現	思いを こめた表現
主体的・対話的に学習を深める題材						

**中学1年**

思いをこめて楽しく歌おう  
「光の道」

曲の特徴を生かして歌おう  
「サウンド・オブ・ミュージック」から「DO-RE-MI」「エーデルワイス」

曲の形式を生かして歌おう  
「夏の思い出」「赤とんぼ」

曲想の変化を生かして歌おう  
「夢の翼」「あの丘の向こうから」

パートの役割を生かして合わせて歌おう  
「明日を信じて」「飛び立とう君の空へ」

言葉の特徴を捉えて旋律をつくろう  
「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」

言葉の特徴を捉えて音楽を構成しよう  
「全体の構成を考えながら音楽をつくろう」

曲の形式を捉えながら鑑賞しよう  
「春」第1楽章

曲想の変化を感じ取って鑑賞しよう  
「魔王」(シューベルト)  
「魔王」(ライヒャルト)

箏曲の多様な表現を鑑賞しよう  
箏曲「六段の調」

尺八曲の多様な表現を鑑賞しよう  
尺八曲「鹿の遠音」

民謡の特徴を捉えてふさわしい声で歌おう  
「ソーラン節」「かりばし切り歌」

郷土のさまざまな民謡を味わいながら鑑賞しよう  
「郷土のさまざまな民謡」

わが国やアジア地域の、  
多様で豊かな声による表現を鑑賞しよう  
「日本とアジアの声によるさまざまな表現」

曲の特徴を生かして歌おう  
Active! 「DO-RE-MI」と「エーデルワイス」の曲の特徴についてまとめよう／曲の特徴を生かして表現の仕方を工夫しよう

パートの役割を生かして合わせて歌おう  
Active! 各パートの役割を確認しよう／曲の山場の部分を確認し特徴をまとめよう

曲の形式を捉えながら鑑賞しよう  
Active! ソネットに描かれている情景と音楽との関わりについてまとめよう

曲想の変化を感じ取って鑑賞しよう  
Active! 各登場人物の表現の特徴をまとめよう／詩の内容や登場人物とピアノ伴奏がどのように関わっているかまとめよう

# 学習の見通しがもて、学びを深めます。

中学2・3上	中学2・3下
<p>作者の思いを歌声にのせて合唱しよう 「生命が羽ばたくとき」</p> <p>曲の特徴を生かして歌おう 「You Can Fly!」</p> <p>曲の形式を生かして歌おう 「浜辺の歌」「早春賦」「花の街」</p> <p>パートの役割を生かして合わせて歌おう 「翼をください」</p> <p>曲想を味わいながら合わせて歌おう 「そよぐ風の中で」「この星のどこかで」</p> <p>旋律に合うリズムパターンをつくろう 「リズムパターンをつくろう」</p> <p>五つの音とリズムを組み合わせて旋律をつくろう 「平調子の特徴を生かして音楽をつくろう」</p> <p>曲の形式を捉え、パイプオルガンによる表現を鑑賞しよう 「小フーガト短調」</p> <p>曲の構成を聴き取り、オーケストラによる表現を鑑賞しよう 「交響曲第5番ハ短調」</p> <p>曲の特徴と構成のおもしろさを味わいながら鑑賞しよう 「ボレロ」、組曲「惑星」から「火星」</p> <p>雅楽の多様な表現を鑑賞しよう 雅楽「越天楽」</p> <p>能の多様な表現を鑑賞しよう 能「羽衣」、能「敦盛」</p> <p>郷土のさまざまな芸能を味わいながら鑑賞しよう 「郷土の音楽や芸能」</p> <p>曲の特徴を生かして歌おう <b>Active!</b> 女声パートと男声パートのテクスチュアの変化に注意して 歌おう／ピアノ伴奏に注意して歌おう</p> <p>曲の形式を生かして歌おう <b>Active!</b> 旋律のまとまりを生かしてどのように表現を工夫するか 考えてみよう</p> <p>曲の構成を聴き取り、オーケストラによる表現を鑑賞しよう <b>Active!</b> 各楽章に変形されて現れるリズムの動機を聴き取り、 感じ取ったことをまとめよう／ 気に入った楽章について、よかったところや それを選んだ理由を発表し交流しよう</p>	<p>曲の形式を生かして歌おう 「花」「荒城の月」</p> <p>曲の特徴を捉えて、ふさわしい声で歌おう 「帰れソレントヘ」「Top of the world」</p> <p>曲想を感じ取り、曲の特徴を生かして合わせて歌おう 「旅立ちの日に」「ぜんぶ」</p> <p>言葉の特徴を捉えて表現しよう 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」</p> <p>言葉の特徴を捉えて旋律をつくろう 「CMソングをつくろう」</p> <p>曲想を感じ取り、音楽の背景を理解して鑑賞しよう 「ブルタバ（モルダウ）」、交響詩「フィンランディア」</p> <p>オペラの豊かな表現を鑑賞しよう 「アイーダ」から 第2幕 第2場</p> <p>歌舞伎の豊かな表現を鑑賞しよう 歌舞伎「勘進帳」</p> <p>文楽の豊かな表現を鑑賞しよう 文楽「義経千本桜」</p> <p>多様な芸能や音楽の表現を鑑賞しよう 「世界のさまざまな芸能や音楽」</p> <p>曲の形式を生かして歌おう <b>Active!</b> フレーズや形式を理解して、強弱の変化や プレスの取り方を工夫しながら歌ってみよう</p> <p>曲想を感じ取り、音楽の背景を理解して鑑賞しよう 音楽の表現とフィンランドの独立を願ったシベリウスの思いなどについて 発表し交流してみよう</p> <p>オペラの豊かな表現を鑑賞しよう 自分にとって、見どころ、聴きどころだと思う場面を選び、 その魅力を述べてみよう</p>

小学校は「小学音楽 音楽のおくりもの」(令和6年度版)における題材を、中学校は「中学音楽 音楽のおくりもの」の題材と教材を示しています。  
小学校における器楽表現に関する題材は、「中学器楽 音楽のおくりもの」(本紙p.20～)の題材につながります。

鮮やかな写真 → まなびリンク → ワンポイント・アドバイス → 補充活動、これらが一体となってカリキュラム・マネジメントを視野に入れ、地域や学校ごとのカリキュラムにも対応できます。

**SAMPLE**

二 夏が  
はるか  
花の中  
ゆれゆわ  
水芭蕉の  
夢みてにお  
まなこつぶね  
はるかな尾瀬

思い出す  
野の旅よ  
島よ  
そよと  
おつて  
水の辺り  
いしい

尾瀬・群馬・福島・新潟三県にまたがる  
日本有数の湿原地帯  
石楠花色…淡紅色  
浮き島…湖沼に浮かんで動く植物や泥などでできた島のもの  
などでできた島のもの

**A Message for You //**

ふっと目に浮かんだのが水芭蕉がいっぱい咲いている風景でした。(群馬県の)沼田から品行へ行って、片品の戸倉の入り口で水芭蕉がいっぱい咲いている風景を見たことがあったんです。それはもう戦争が終わる一年二、三ヶ月前のできごだと思います。とにかく果てから果てまで水芭蕉が咲いていました。何も書けなかった時にふっと浮かび上がったの、水芭蕉を書いてみよう。(江間 章子)

「唱歌のふるさと うみ」から

この曲は、昭和24年、NIKKOのラジオ歌謡として作曲し、放送されました。  
日本語は、抑揚が大切なので、言葉を生かし、正しい日本語に聞こえるように作曲しました。(中田 喜直)

**日本の歌  
みんなの歌**

**夏の思い出**

18 尾瀬ヶ原

**作者について**

**作詞 江間 章子** [1913-2005]

詩人。新潟県生まれ。1930年(昭和5年)、県立静岡高等女学校を卒業。深尾須磨子に詩を学ぶ。詩集「イラク紀行」などの他、「花の街」「夏の思い出」は歌曲として有名である。

**作曲 中田 喜直** [1923-2000]

作曲家。1943年(昭和18年)、県立静岡高等女学校(現在の静岡県立静岡高等学校)を卒業。歌曲、合唱曲、作品がある。「ちいさい秋の夜」としても知られる。

### 歌唱共通教材「夏の思い出」の場合

1年 p.18~21

**Let's Try! 指揮をしてみよう**

指導の仕方について、基本の形を身につけよう。

合図で表現するときの指揮の仕方について、指導者の相澤先生の言葉を参考にして考えてみましょう。

**基本の形と演奏の始め方**

●テニスボールが地面をボーンと跳ねる様子をイメージします。

●右手で表現します。  
【イン】  
ボールが落ちるとときは腕力を出し、跳ねる瞬間に打球の筋肉を使う感覺で、「たたき」と呼ばれる指揮の最も基本的な動作となります。

●「おへそを中心に地面があひこひこと跳ねて、テニスボールの動きを右手で表してみました。」(●へ)

●演奏の始め方  
演奏を始めるときは、一般的に「ゼーのー」と声にしてみながら指揮してみます。

●「ゼーのー」と声にしてみながら指揮してみよう。  
「ゼーのー」を大きく表現すると、どうなる演奏にならう?  
実際にやってみると、どのようになるらう?

いろいろな拍子の指揮の例

1拍めの落ちる方向を拍子ごとに意識します。4拍子は真下、3拍子は左下、2拍子は右下になります。

p.88

QRコード

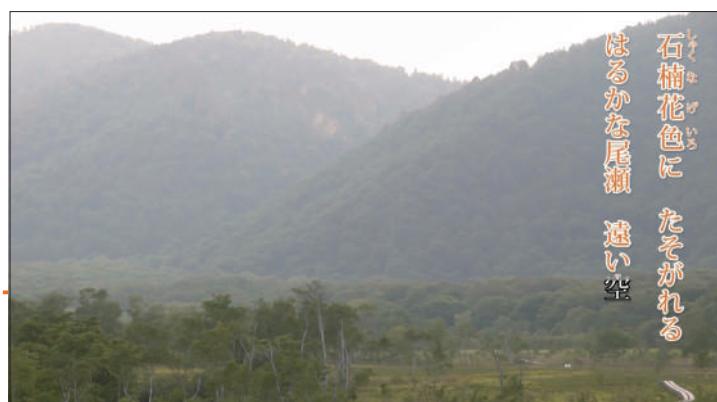
「夏の思い出」  
指揮 相澤直人

「Let's Try! 指揮をしてみよう」の動画コンテンツでは、指揮をするときの基礎的な知識・技能を「夏の思い出」を取り上げて解説しています。

(本紙“FUN”p.8 参照)

先生方と生徒の一人一人に寄り添って、  
ご授業を支えます。

ご授業をサポート。



[まなびリンク]に  
アクセスし尾瀬ヶ原  
の情景と範唱を視聴  
できます。

左の画像は尾瀬ヶ原が  
石楠花色にたそがれた  
頃合いです。

**Sing! Sing! \ 言葉の発音について /**

歌詞の言葉を表現する際には、子音や母音の発音の仕方を意識しましょう。  
「ガ行」の音は「鼻濁音」で発音する場合があります。  
鼻濁音 … 濁音の子音を鼻に抜いて発音するもの。

「夏の思い出」の1番の歌詞には、「鼻濁音」になるところが五ヵ所あります。  
発音に気をつけて歌ってみよう。

The musical notation shows the melody for the first verse of 'Natsu no Omoi'. It features several instances of nasal consonants ('nasal murmur') indicated by a vertical line under the vowel 'u' in 'うみ' (umi) and 'u' in 'うみち' (umichi), and 'n' in 'なぞ' (nazo) and 'なぞい' (nazoi). The notation includes dynamic markings like 'mp', 'p', and 'mf', and performance instructions like '(ややおさで)'.

「赤とんぼ」の2番の歌詞にも、「鼻濁音」になるところが一ヵ所あります。  
「鼻濁音」で発音するところに下線を引き、歌ってみよう。

The musical notation shows the melody for the second verse of 'Akatonbo'. It highlights a single instance of a nasal consonant ('nasal murmur') in the word 'くわ' (kuwa). The notation includes dynamic markings like 'p', 'mf', and 'p' (yaya osade).

歌うためのワンポイント・アドバイス [Sing! Sing!] で  
「鼻濁音」に気付き表現に生かします。

鑑賞教材は、明るく楽しい紙面構成で実際に見て聴いて学習が進みます。



ボレロ オーケストラの楽器

**曲の特徴と構成のおもしろさを味わいながら鑑賞しよう。**

**ボレロ** ラヴェル 曲

- 曲の特徴と曲全体の構成を問わせながら鑑賞しよう。
- リズムや旋律の反復による曲全体の構成を尋ねよう。

「ボレロ」は、**A**と**B**の二つの主題と小太鼓のリズムの繰り返しで、曲全体を構成しています。これらの反復を聴き取ってみましょう。

**AとBの二つの主題**

**主題 A**

**主題 B**

**小太鼓のリズム**

小太鼓の部分 小太鼓がボレロのリズムを打つ。

小太鼓 (pizz.) ピッカピッカート … 弓を使わずに指で弦をはじく奏法

最初に、**A**と**B**の二つの主題が2回ずつ繰り返されるところまでを聴き取ってみよう。

主題 楽器	1	2	3	4
	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>B</b>
フルート				小クラリネット(E'クラリネット)

比べてみよう  
p.47

5回め以降について、主題**A**と**B**がどのように現れるか、現れた方に丸印をつけながら曲全体を鑑賞しよう。

主題 楽器	5	6	7	8	9
	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>A</b>
オーボエ・ダモーレ <sup>*1</sup>			フルート、トランペット	テナー・サクソフォーン	ソプラノ・サクソフォーン <sup>*2</sup>
					ピッコロ、ホルン、チエレスター <sup>*3</sup>

主題 楽器	10	11	12	13	14
	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>A</b>
木管楽器群	トロンボーン		木管楽器群	木管楽器群、ヴァイオリン	木管楽器群、ヴァイオリン
オーボエ <sup>*4</sup>				クラリネット	バイオリン

主題 楽器	15	16	17
	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>A</b>
木管楽器群、トランペット、ヴァイオリン	トランボーン、弦楽器群	木管楽器群、トランペット、ヴァイオリン	

主題 楽器	18	コダ
	<b>A</b>	<b>B</b>
木管楽器群、金管楽器群、ヴァイオリン		ほぼ全ての楽器でコーダ(終結部)を演奏して終わります。

\*1 オーボエよりもやや大きい、同属の楽器です。  
\*2 総譜にはソプラニーノ・サクソフォーンとソプラノ・サクソフォーンを用いるように書かれていますが、通常はソプラノ・サクソフォーンののみで演奏します。  
\*3 鍵盤と連動したハープマーク内部の金属板を鳴らす楽器です。  
\*4 イングリッシュ・ホルン、オーボエとオーボエ・ダモーレよりも大きい、同属の楽器。  
\*5 管の長さがトランペットよりも短いピッコロ・トランペットも用います。

資料 オーケストラの楽器 p.91

44

45

2・3上 p.44~46

「ボレロ」では二つの主題AとBの現れ方を聴き取りながら鑑賞します。

まなびリンクの動画コンテンツを活用すると、実際に各楽器ごとの演奏を確認しながらご授業を進めることができます。

**オーケストラの楽器**

参考用 基本 p.40  
(ボレロ) p.4

QRコード

**Strings 弦楽器**

**ヴァイオリン**  
ヴァイオリンは静かな弦(ヴァイオリン、バイオラ、チェロ、コンラップス)の中で最もよく、最も高い音の出せる楽器です。

**ヴァイオラ**  
ヴァイオラは基本的に弦(ヴァイオリン、バイオラ、チェロ、コンラップス)の中で最もよく、最も高い音の出せる楽器です。

**コントラバス**  
コントラバスはオーケストラの中でも最も低い音を出す楽器です。

**チェロ**  
チェロは音程が最も高く、音量も大きい音を出す楽器です。

**木管楽器**

**フルート**  
初期のフルートは木製で構造も簡単でしたが、現在は金属製の楽器が広く使われています。

**クラリネット**  
クラリネットは、1枚のリードを横の空気などでマウスピースに固定し、リードを振動させて発音します。

**オーボエ**  
オーボエは、2枚のリードを動かさせて発音します。

**トランペット**  
トランペットをはじめとした金管楽器は、マウスピースに当たる笛を振動させて発音します。

**トロンボーン**  
トロンボーンは、1枚のリードを横の空気などで固定してあります。

**サクソフォーン**  
金属製で2枚のクラリネットのようリードを用いて発音するので他の管楽器に属します。

**ホルン**  
ホルンの形状は、動物の角や骨で作られた角の形ではないかといわれています。

**チューバ**  
チューバは金管楽器の低音パートを担当します。

**シンバル**  
オーケストラや吹奏楽で使用する大太鼓で、一般的に2個1組で豆太鼓(約80cmから90cmくらい)の大きさで、通常は直径が大きくて重いマレットで打ちます。

**ティンパニ**  
一人の楽器が基本的には2個、組によつては3組以上に用いて演奏します。日本では演奏の腕力をかぎりとして賞賛されます。

2・3上 p.91~93

鑑賞教材で扱うオーケストラの楽器は、巻末資料に動画コンテンツと合わせて収められています。

18

# 先生方と生徒の一人一人に寄り添って、 ご授業を支えます。

“歌のアルバム”は、楽しく歌って学習が進められる**多彩な合唱教材**のページです。

**歌のアルバム チャイム チャイム!**

1年 p.66  
和合亮一 作詞 新実徳英 作曲 「チャイム チャイム!」

チャイムに始まりチャイムに終わる。そんな学校生活の身近なときめきを描いた「チャイム チャイム!」は**気軽に楽しく歌い合わせられる同声二部合唱**です。

**SAMPLE**

66

**歌のアルバム Dear Friend**

1年 p.66  
及川眠子 作詞 坂元 優 作曲 「Dear Friend」

「Dear Friend」は、「残酷な天使のテーゼ」などでおなじみの及川眠子さんの作詞による**歌いごたえのある混声三部合唱**です。

**SAMPLE**

80

**歌のアルバム VOICES**

2・3上 p.80  
及川眠子 作詞 坂元 優 作曲 「Dear Friend」

「Dear Friend」は、「残酷な天使のテーゼ」などでおなじみの及川眠子さんの作詞による**歌いごたえのある混声三部合唱**です。

**SAMPLE**

77

## 2・3上 p.77 トモ子 作詞 中内悠介 作曲 「VOICES」

「VOICES」は四つのパートを女声・男声、人数、隊列を問わず、自由に選んで歌い合わせられるア・カペラです。

**With コロナの時節に、少人数・一列・無伴奏で歌える教材**として誕生しました。

## 器楽

教科書巻頭は楽器の音色や響きを生かした**音楽文化と豊かに関わる学習**への入り口

## LET'S PLAY MUSIC!



世界にはいろいろな楽器があり、楽器の音色（おんじょく）  
基本的な演奏の仕方を身につけ、表現を工夫してみよ



この教科書で出会い、表現活動につながっていく和楽器と、その名手たちによる演奏。(左p.2)

表現活動で扱うリコーダーや打楽器と、楽器の背景にある風土や文化、歴史、伝統を考えるページの紹介。(右p.3)

# 音楽を愛好する心情を育み、 豊かな情操を養う教材と学習を設定しています。

です。



音楽のチカラで  
人と社会を未来へつなぐ

ストリート・ピアノ

街中や街角など公共の場所に設置された、誰でも自由に弾ける状態のピアノのことをストリート・ピアノと呼んでいます。「音楽を通じて人と人とのつながりを生み出す」という取り組みがきっかけで始まった活動です。  
そこでは、弾く人だけでなく通りがかった人もともに音楽を楽しむ、素敵な空間が生まれています。

エコール・リラ ストリートピアノ (兵庫県神戸市)

仙台空港 復興空港ピアノ (宮城県名取市)

このピアノは、宮城県七ヶ浜町で東日本大震災の被害を受け、がれきの中から見つかりました。ピアノは修復され、「復興空港ピアノ」として誰もが演奏できるよう空港に置かれることがあります。  
(2022年3月 撮影)

4

p.4

楽器を介した“人と音楽とのつながり”そして  
“人と社会とのつながり”を生み出す取り組みについて。

## 表紙

この教科書で出会う、多様な管楽器、  
弦楽器、打楽器を描いています。



# LEARNING

## 器楽

「表現の仕方を調べてみよう」は、

**音楽的な見方・考え方を働かせた学習を推進するページです。**

### 表現の仕方を調べてみよう PART-1

吹く楽器の音の出し方から、楽器の特徴をみていく。

リコーダー	リコーダー ▶ p.8	篠笛 ▶ p.22	尺八 ▶ p.28
音の出る仕組みや楽器のかまえ方			
音色や旋律の特徴			
自分が着目したこと			

音の出る仕組みや楽器のかまえ方に着目して、音色（おんしょく）や旋律の吹き方の特徴、自分が着目したことなどを比較しながら整理してみよう。

リコーダー ブランデンブルク協奏曲第4番から 第1楽章 (J.S.バッハ 作曲)  
 篠笛 長唄「越後獅子」 (九代 杵屋六左衛門 作曲)  
 尺八 曲「鹿の遠音」 (作曲者不詳)

話し合おう それぞれの楽器の特徴を踏まえて、共通点や相違点について考えてみよう。  
 そして気がついたことを友達に紹介しよう。

30

p.30

管楽器や弦楽器といった楽器のカテゴリーごとに、表現の仕方を音楽的な見方・考え方を働かせて整理し、交流して共有するページを設定しています。

音楽のおくりもの  
編集委員  
リコーダー奏者  
**金子健治**

「表現の仕方を調べてみよう」は、器楽表現や鑑賞を通じて学習した楽器の、音の出る仕組みや旋律の特徴に着目し〈話し合おう〉を活用して学びを深められる教材です。

### 表現の仕方を調べてみよう PART-2

弾く楽器の音の出し方から、楽器の特徴をみていく。



音の出る仕組みや楽器のかまえ方に着目して、音色や弾き方の特徴、自分が着目したことなどを比較しながら整理してみよう。

ギター	アランプラ（アルハン布拉）の思い出 (J.フランスコ・タレガ 作曲)	フランシスコ・タレガ 作曲
筝	さくら変奏曲 (宮城道雄 作曲)	宮城道雄 作曲
三味線	長唄「勧進帳」から 寄せの合方 (四世 杵屋六三郎 作曲)	四世 杵屋六三郎 作曲

音の出る仕組みや楽器のかまえ方	ギター ▶ p.32	筝(こと) ▶ p.40	三味線 ▶ p.48
音色や弾き方の特徴			
自分が着目したこと			

話し合おう それぞれの楽器の特徴を踏まえて、共通点や相違点について考えてみよう。  
 そして気がついたことを友達に紹介しよう。

三味線

55

p.55

# 学習の見通しがもて、学びを深めます。

器楽

主体的・協働的に取り組める教材を精選しました。

## 題材

曲想と音楽の構造との関わりを理解したり、他のパートと合わせて演奏する技能を身につけたりしながら、表現を工夫しよう。

**左手で吹こう②**

**チャイニーズ・ダンス**

曲の雰囲気を感じ取りながら演奏しよう。

ソプラノ … 上の音符を吹く アルト … 下の音符を吹く

ソプラノ・リコーダーとアルト・リコーダーは、それぞれ別々に演奏することも、一緒に合わせて演奏することもできます。

自由な速さで ソプラノ 金子健治 作曲

アルト

**SAMPLE**

**喜びの歌**

左手の運指を身につけて表現しよう。

ソプラノ J=126 ぐらい ベートーヴェン 作曲

アルト J=126 ぐらい ベートーヴェン 作曲

12

p.12-13

運指図  
(アルト用)

## 題材のまとめの曲

**家路** p.12-p.13 のまとめの曲

曲想を感じ取って合わせて演奏しよう。

**ソプラノ** Moderato S1, S2 ドボルザク 作曲 金子健治 編曲

**アルト** Moderato A1, A2 ドボルザク 作曲 金子健治 編曲

**カノン1** 金子健治 作曲

アルト 自由な速さで [1] [2] ★

**SAMPLE**



オプション教材

運指図  
(ソプラノ用)



[まなびリンク] の動画コンテンツで  
模範演奏を視聴できます。



## 器楽

詳細な写真 → まなびリンク → 無理なく身につく演奏の仕方 → 多彩な合奏教材、これカリキュラム・マネジメントを視野に入れ、地域や学校ごとのカリキュラムにも対応で

曲想と音楽の構造との関わりを理解したり、ストローク奏法を身につけたりしながら、曲にふわわしい表現を工夫しよう。

**コードを押さえよう**

いくつかの音が同時に鳴ることをコード（和音）といいます。コードネームは、英語の音名（C、D、E、F、G、A、B）と数字などを組み合わせた、各コードの構成音を表す記号のことです。

×…弾かない弦 △…弾かなくてよい弦

一つのコードに対して、いろいろな押さえ方があります。また、用いるコードのつながりによって次のコードに移りやすい運指を用いる場合があります。

**ストローク奏法**

左手でコードを押さえ、右手で何本かの弦を同時に弾くことをストローク奏法といいます。一般的にクラシック・ギターでは指を、フォークギターではピックを使って弾きます。

ダウン・ストローク アップ・ストローク ピックと持ち方

ストローク奏法で用いるリズムパターンの例

親指と人さし指で「OK」のような形をつくりて弾く場合

ダウン・ストローク アップ・ストローク

二分音符を1拍とした二拍子

↓…ダウン・ストローク ↑…アップ・ストローク

36

p.36



ギターでは、フォーク・ギターやエレクトリック・ギターの演奏にも生かせる、コードの押さえ方とストローク奏法も学習します。正しい奏法はまなびリンクの動画で確認できます。



しゃみせん ひいき 三味線の音色（おんしょく）と変法との関わりを理解したり、調弦や基本的な奏法を身につけたりしながら表現しよう。



リラックスしたよい姿勢とかまえ方のコツ

ばちを持たないときに、左右のてのひらが向かい合うような形が理想です。



調弦法

主な調弦法である本調子、二上り、二下りの糸を口音にすると次のようにになります。実音は1オクターヴ下



三味線の調弦法は、基準となる音の高さが固定されていないので、他の楽器や声と合わせて演奏するときは、それに応じた音の高さにする必要があります。本調子の場合、次のように調弦することができます。

50

p.50



[まなびリンク] の音声  
コンテンツで調弦法を確認できます。

三味線は、基本的な奏法の導入で、リラックスしたよい姿勢とかまえ方について学習します。ばちの持ち方は、鉛筆を代用しても練習ができます。

**先生方と生徒の一人一人に寄り添って、  
ご授業を支えます。**

らが一体となって**ご授業をサポート**します。

**サザエさん**

Let's Try! ▶ タンギングや音域に応じた音の出し方に注意して、表現を工夫しよう。

简美京平 作曲  
金子健治 編曲

## 「サザエさん」(p.76)

名曲旋律集

長いひと  
凱旋の行進曲（オペラ「アイーダ」第2幕 第2場から）

ジュゼッペ・ベルデイ（1813–1901、イタリア）が作曲した、オペラ「アイーダ」第2幕 第2場から「凱旋の行進曲」は、通常のトランペットと違って主管が長い伸びている楽器で演奏されます（原調は変イ長調）。

ベルデイ 作曲☆

ブルタバ（モルダウ）（連作文豪詩「我が祖国」から）

ベドルジフ・スマタ（1824–1884、チェコ）が作曲した、六つの楽曲からなる連作文豪詩「我が祖国」の第2曲「ブルタバ（モルダウ）」から、ブルタバの主題が提示される部分です（原調はホ短調）。

スマタ 作曲☆

ファイナルファンタジー メインテーマ

鶴松伸夫（1959–）がコンピュータ・ゲームのための音楽として作曲。現在では吹奏楽曲などにより、幅広く演奏されています。2021年7月に開催された東京オリンピックでは、開会式選手入场式の際に演奏されました。

鶴松伸夫 作曲  
金子治浩 編曲

SAMPLE

100

〈合わせて演奏しよう〉(p.64~97) は、楽しく演奏して学習が進められる、多彩な合奏曲を主にしたページです。

**Let's Try!**

## ホール・ニュー・ワールド

♪芦部の役割やはたらきを感じ取って表現を工夫しよう。

メンケン 作曲 金子健治 編曲

120 毎かい

(またはA)

F

mp (人の口)のはSのパート吹いててもよい。

A

mp

Gm/B<sup>b</sup> A7 Dm D<sup>b</sup>/C B<sup>b</sup>

F C7 F

mf

B<sup>b</sup> F<sup>b</sup>/A B<sup>b</sup> B<sup>b</sup>/G G<sup>b</sup> B<sup>b</sup>/C

f

mf

C7 C<sup>b</sup>/E F

mf

E<sup>b</sup> B<sup>b</sup>/C C7 F

mp

mp

「ホール・ニュー・ワールド」(p.80)

「名曲旋律集」(p.98~101)には、鑑賞教材や歌唱教材に関連した旋律と、中学生になじみのある旋律を集めました。

「凱旋の行進曲」「ブルタバ」  
「ファイナルファンタジー メインテーマ」(p.100)

本教科書完全準拠のデジタルコンテンツ「まなびリンク」の活用により、主体的な学習への意欲が高まります。日々のご授業でしっかりとご使用いただけるコンテンツを精選しました。

 動画



1年

- p.19 「夏の思い出」範唱・情景
- p.22 「赤とんぼ」範唱・情景
- p.25 「指揮をしてみよう」基本編
- p.47 「春」チェンバロの発音原理
- p.55 「日本とアジアをつなぐ音」
  - ・グージオン紹介 ・グージオン演奏
  - ・カヤグム紹介 ・カヤグム演奏

2・3年下

- p.11 「花」範唱・情景
- p.28 「指揮をしてみよう」応用編
- p.42 歌舞伎「勧進帳」から長唄演奏
- p.46 長唄「勧進帳」をうたおう
  - ・「月の都を立ち出て」～「寄せの合方（前半）」の演奏
- p.47 ①口三味線 ②三味線+口三味線
  - ・唄+口三味線 ③唄+三味線+口三味線

2・3年上

- p.16 「浜辺の歌」範唱・情景
- p.20 「早春賦」範唱・情景
- p.44 「ボレロ」
  - ・リズムと主題を演奏する11の楽器  
(p.91 「オーケストラの楽器」から抜粋)
- p.51 唱歌を用いて「越天楽」を体験しよう
  - ・唱歌による実演 ②筆箋による範奏
- p.55 能「敦盛」波の打物抜いて～
  - ・実演
- p.58 「郷土の音楽や芸能」
  - ・鹿踊 太鼓のリズムの唱歌
  - ・鹿踊 金津流横浜獅子躍の演舞
  - ・獅子舞 神田囃子保存会の演舞
  - ・獅子舞 笛の唱歌
  - ・獅子舞 太鼓の唱歌

p.91 オーケストラの楽器

- ・弦楽器  
ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
- ・木管楽器  
フルート、ピッコロ、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン
- ・金管楽器  
ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ
- ・打楽器  
ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル

器楽

リコーダー範奏

- ・p.10 「リズム de ゴー」
- ・p.12 「チャイニーズ・ダンス」
- ・p.16 サミングA、B
- ・p.17 「誰も知らない私の悩み」「レヴェル・プレイン」

篠笛範奏

- ・p.23 吹いてみよう
- ・p.24 「たこたこあがれ」
- ・p.26 「祭囃子」

尺八範奏

- ・p.29 音の出し方

ギター範奏

- ・p.34 アポヤンド奏法、アル・アイレ奏法
- ・p.36 ストローク奏法（親指と人さし指、親指）
- ・p.37 深めてみよう「不思議な旋律 PART-2」

箏範奏

- ・p.42 基本的な奏法 角爪、丸爪
- ・p.47 深めてみよう 箏曲「六段の調」に挑戦！

三味線範奏

- ・p.51 基本的な奏法

太鼓範奏

- ・p.60 かまえ方と打ち方 正対がまえ  
(長胴太鼓：やぐら台、伏せ台、フチ打ち)  
(締太鼓：立奏台、座奏台)

Let's Try! 音のスケッチ

- ・p.97 「楽器と唱歌によるパッチワーク」  
(構成と演奏の例1、例2)

# ICTを活用した個別最適な学習への配慮

生徒の「もっと学びたい」という声に応えてまなびリンク+(プラス)のご提供も開始します。詳しくは添付資料❾をご覧ください。



## 音声



1年

p.38 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」

- ・朗誦
- ・範奏

p.44 「春」

- ・通奏
- ・ソネットA、B、C、D、E

2・3年上

p.32 「リズムパターンをつくろう」

- ・「い」の例
- ・「ろ」の例
- ・「は」の例
- ・「8小節のリズムパターン」
- ・「オーラ・リー」範奏

2・3年下

p.30 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」

- ・「基本のリズム」
- ・「基本のリズム」を多く使った例
- ・「ター」を多く使った例
- ・「ツク」を使った例
- ・「みそラーメン」の表現例
- ・具材(トッピング)の表現例

p.34 「ブルタバ(モルダウ)」

- ・全曲通奏
- ・教科書に示した10の譜例の演奏

器楽

リコーダー

- ・p.20 アーティキュレーション  
ノンレガート奏法、スタッカート奏法、  
テヌート奏法、レガート奏法

箏

- ・p.41 調弦法 平調子  
(一の弦を一音) (一の弦を二音)

三味線

- ・p.50 調弦法 本調子、二上り、三下り

## ワークシート



1年

p.16 「サウンド・オブ・ミュージック」から  
[Active!]

p.27 「明日を信じて」 [Active!]

p.39 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」

p.47 「春」 [Active!]

p.49 「魔王」 [Active!]

2・3年上

p.23 「浜辺の歌」「早春賦」 [Active!]

p.32 「リズムパターンをつくろう」

p.43 「交響曲第5番」 [Active!]

2・3年下

p.19 「花」「荒城の月」 [Active!]

p.30 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」

## 資料



器楽

箏笛

- ・p.22 手作りの横笛 設計図

打楽器

- ・p.102 小太鼓(スネアドラム)、  
大太鼓(バスドラム)、  
ボンゴ、コンガ、カホン



学習者用端末の使い方／  
感染症対策

# 教師用指導書

## 研究編

〈題材のデザイン〉〈指導展開例（複数パターン）〉〈教材解説〉を主軸に、ご指導と学習評価の一助になりますよう、それぞれ丁寧に解説しています。

## 朱書き編

実際の教科書紙面上に、ご授業をされる際にそのご準備のお役に立つと思われる情報を朱書きしています。

## 伴奏編

教材曲のピアノ伴奏楽譜を集めたものです。〈本伴奏〉〈簡易伴奏〉などの他、教科書以外の〈参考教材〉も扱っています。

## NEW! My デジタルシリーズ

教師用指導書をデジタル化した教育出版の新しいシリーズです。先生方におかれましては専用IDとパスワードでログインし、マーカーや付せん、書き込み機能といった便利なツールをご利用いただけます。インターネットに接続すればいつでも、どこでも、WEBブラウザで閲覧が可能です。全学年分を同一の本棚画面から選んでご使用いただけます。

## CD

### 〈中学音楽〉

#### 範唱・伴奏CD

歌唱教材の範唱及び伴奏音源を教科書全学年全曲収録しています。生徒が曲のイメージをより早く的確につかめるよう配慮して制作しました。

#### 合唱パート別練習用CD

全ての合唱教材を各パート個別に収録しています。パートごとに効率よく練習するための音源集です。

#### 鑑賞CD

教科書で扱う全ての鑑賞教材を網羅しています。参考音源も合わせて収録しています。

### 〈中学器楽〉

#### 範奏・鑑賞CD

教科書で扱う楽器の奏法や基礎練習と重奏・合奏の範奏及び鑑賞教材を漏れなく収録しています。生徒が曲のイメージをより早く的確につかめるよう配慮して制作しました。



## 指導者用・学習者用デジタル教材

教科書紙面と各教材の音声や映像、そして創作活動に役立つデジタルコンテンツなどが一体となった「指導者用デジタル教材」と、生徒にとって特に有用と思われる機能を抜粋して各人の端末で使用できるようにした「学習者用デジタル教材」をリニューアルしました。詳しくは次のページ(p.29)でご説明いたします。

# デジタル教材・デジタル教科書のご紹介

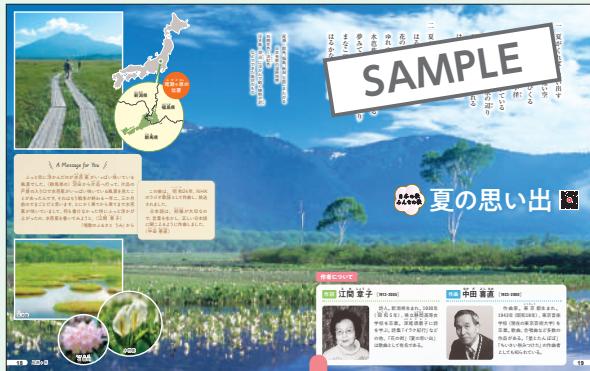


紹介ページはこちら

## 指導者用デジタル教材

※「指導者用デジタル教材」には教科書紙面は含まれます。※教師用指揮書の一部として販売いたします。

教師用指揮書のCDに収録された範唱、範奏や伴奏などの音源を、楽譜や歌詞にあわせて聴くことができます。



選択した箇所から  
再生することができます。

## 学習者用デジタル教材

※「学習者用デジタル教材」には教科書紙面は含まれません。  
※教師用指揮書の一部として販売いたします。

各楽器の奏法や指揮の動画など、豊富なコンテンツで  
さまざまな場面の学習をサポートします。

### 指揮をしてみよう

合唱の指揮の仕方について音楽の特徴と合わせて考えてみよう。  
「せんぶ」(p.26)を合唱で表現するときの指揮の仕方について、相澤先生の言葉を参考にして考えてみましょう。

動画1 再生する

動画2 再生する

創作活動にデジタルコンテンツを使用することで、  
楽しみながら自然に音を編んでいくことができます。

先生も生徒も  
使えるようにしました！

## 指導者用デジタル教材・学習者用デジタル教材

で同一の創作コンテンツが実装されているので、  
先生も生徒も使用可能です。また、編集用のファ  
イルをやり取りすることで、先生・生徒どうしでも  
共有することができます。

## 学習者用デジタル教科書

教科書を拡大したり、ペンやマーカーで自由に書き込んだりすることができます。「まなびリンク」にも簡単にアクセスすることができます。  
また、充実した学習者支援機能で一人一人の学びを支援します。

### 学習者支援機能例

- 音声読み上げ
- 総ルビ
- 分かち書き
- 文字サイズ変更
- 書体変更
- 行間変更
- 色変更

※デジタル教材・デジタル教科書は開発中のため、内容は変更となることがあります。

## 他教科横断教材

英語歌詞で歌唱できる教材を扱ったり、歴史的・地理的事象との関連を図ったりすることで、他教科の学習を併行できるよう配慮しています。

## 英語と関連の例

曲の音が生まれていく♪

「サンダーオブ・ミュージック」から  
DO-RE-MI（ドレミの歌）  
作詞：ロジャーズ 作曲：ハイドリッヒ  
オリジナルの歌詞をもとにした日本語訳詞をどうぞ。  
この曲の歌詞が小さい方で隠してありますよ。

エーデルワイス  
作詞：ロジャース 作曲：ハイドリッヒ  
日本語訳詞  
ハイドリッヒ、日本語訳詞：吉田和也  
歌詞：吉田和也、日本語訳詞：吉田和也

**D.O.C.**

**1年 p.14-15  
[DO-RE-MI] [エーデルワイス]**

## 社会(地理的分野)と関連の例



器楽 p.56-57 「弾く楽器の仲間たち」

## 社会(歴史的分野)と関連の例



## 道徳と関連の例

2・3下 p.24-25 「旅立ちの日に」



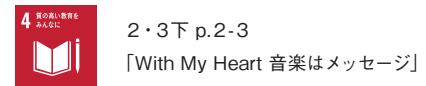
教育出版発行 中学道徳 3年 p.154-155「旅立ちの日に」

## SDGs（持続可能な開発目標）

SDGsの17のゴールと169のターゲットから【4 質の高い教育をみんなに】【10 人や国の不平等をなくそう】【11 住み続けられるまちづくり】【16 平和と公正をすべての人に】【17 パートナーシップで目標を達成しよう】に関する、どのような取り組みができるのか、考えるきっかけになるページを設定しています。



## 2・3下 p.66-67



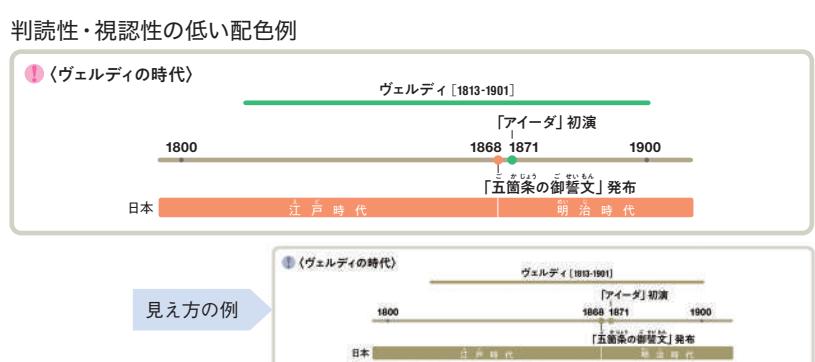
## ユニバーサルデザイン



判読性・視認性の高い配色とレイアウト（カラーユニバーサルデザイン）や文字（ユニバーサルデザインフォント）の使用など、細部にわたって配慮されています。

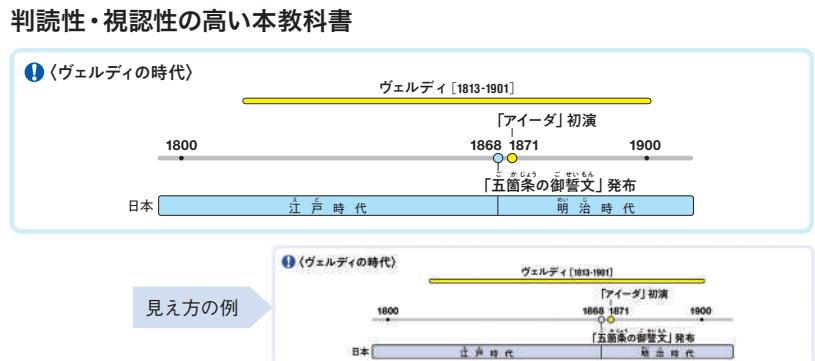
一般的なフォントを使用した場合

# 日本とアジアの声による さまざまな表現 ⑨



## ユニバーサルデザインフォントを使用した本教科書

# 日本とアジアの声による さまざまな表現 ⑨





学びのチカラで 人と社会を 未来へつなぐ

自ら問い合わせ、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。  
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。

## 著作者の紹介

### 音楽

監修

**新実徳英**

作曲家 桐朋学園大学院大学名誉教授

編集・執筆

**相澤直人**

指揮者・作曲家

**五十嵐優子**

神奈川県秦野市立西中学校教諭

**板橋 薫**

宮城教育大学附属中学校教諭

**井上洋一**

愛媛大学教授

**今尾 滋**

福島大学教授

**小塩さとみ**

宮城教育大学教授

**木村次宏**

福岡教育大学名誉教授

**小早川修**

能楽師

**新山王政和**

愛知教育大学教授

**中内悠介**

東京学芸大学附属世田谷中学校教諭

**中西紗織**

北海道教育大学准教授

**野本由紀夫**

玉川大学教授

**平石孝太**

神奈川県大和市立渋谷中学校教諭

**松浦孝憲**

元徳島県徳島市立論田小学校校長

**松下 耕**

作曲家

**森保尚美**

広島女学院大学教授

**和田 崇**

東京音楽大学教授

**ほか2名**

**教育出版株式会社**

校閲

**伊野義博**

新潟大学名誉教授

特別支援教育監修

**名越齊子**

埼玉大学教授

人権的配慮に関する校閲

**橋本龍雄**

元大阪音楽大学教授

SDGsとESDに関する校閲

**手島利夫**

元東京都江東区立八名川小学校校長

**馬奈木俊介** 九州大学主幹教授

編集協力

**石井英真**

京都大学大学院准教授

### 器楽

監修

**新実徳英**

作曲家 桐朋学園大学院大学名誉教授

編集・執筆

**金子健治**

リコーダー奏者

**柴田靖代**

東京芸術大学准教授

**深海さとみ**

元東京芸術大学准教授

**福原 徹**

邦楽囃子笛方

**和田 崇**

東京音楽大学教授

**教育出版株式会社**

特別支援教育監修

**名越齊子**

埼玉大学教授

人権的配慮に関する校閲

**橋本龍雄**

元大阪音楽大学教授

SDGsとESDに関する校閲

**手島利夫**

元東京都江東区立八名川小学校校長

**馬奈木俊介** 九州大学主幹教授

編集協力

**石井英真**

京都大学大学院准教授



### 新しい教科書の特設サイト

教育出版ウェブサイトからもアクセスできます。

音楽 器楽



### まなびリンク

授業で役立つ動画や音声、資料を活用できる  
無料のコンテンツはこちらから。

### 本社

135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館

TEL 03-5579-6278(代) FAX 03-5579-6444

### 北海道支社

060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目1 プレスト1・7 2F

TEL 011-231-3445 FAX 011-231-3509

### 函館営業所

040-0011 函館市本町6-7 函館第一ビルディング 3F

TEL 0138-51-0886 FAX 0138-31-0198

### 東北支社

980-0014 仙台市青葉区本町1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル 7F

TEL 022-227-0391 FAX 022-227-0395

### 中部支社

460-0011 名古屋市中区大須4-10-40 カジウラテックスビル 5F

TEL 052-262-0821 FAX 052-262-0825

### 関西支社

541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27 ヨシカワビル 7F

TEL 06-6261-9221 FAX 06-6261-9401

### 中国支社

730-0051 広島市中区大手町3-7-2 あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル 5F

TEL 082-249-6033 FAX 082-249-6040

### 四国支社

790-0004 松山市大街道3-6-1 岡崎産業ビル 5F

TEL 089-943-7193 FAX 089-943-7134

### 九州支社

812-0023 福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル 4F

TEL 092-282-1150 FAX 092-282-1160

### 沖縄営業所

901-0155 那覇市金城3-8-9 一粒ビル 3F

TEL 098-859-1411 FAX 098-859-1411

本資料は、文部科学省による「教科書採択の公正確保について」に基づき、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則り、配付を許可されているものです。

教育出版株式会社

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp>

